

F A X0852-61-5788

雑賀が生んだ

宰相 若槻禮次郎

元雑賀小学校長 福岡修之



若槻禮次郎は、慶応二年（一八六六）馬背坂の中ほどに居する貧しい足輕の次男として生まれ、明治十一年に雑賀小学校を卒業した。その後苦勞の連続であったが、志を大きく持ち、たゆまぬ努力で勉学に努め大蔵官僚から政界へ、そして内閣総理大臣を大正十五年・昭和六年の二度にわたって勤めた。

日本が近代化に向けて歩む中で、大正から昭和に変わった時、そして軍部が政治に台頭した最も不安定な時期に首相となった。第二次内閣では、前首相の浜口雄幸が暴漢に襲われ命を落とした後を引き継いだ。内閣の意見の不一致等で辞職した。後を引き継いだ犬養毅も暗殺された。この日本の混乱期にあつて、若槻禮次郎はじっくり考え冷静に判断し、不正を嫌い自らの信念を崩さず生き抜いた。ねばり強い人であつたため、多くの業績を残した。

一つは、内相時代二五歳以上の総べの男子に普通選挙権を与える普通選挙法の制定である、当時市民が選んだ代表者による政治には反対が多く難事であつたが、ねばり強く説得に努め制定にこぎつけ日本の民主国家の礎を築いた。もう一つは、軍拡化に身を呈して反対し平和協調外交を殲するまで主張しきつた。大宰相若槻禮次郎は、故郷での苦節がつくりあげた。禮次郎は、三歳の時実母を亡くし、継母ヤオの愛情につつまれて育つた。

生涯信条とした『正義』は、今も残る

井戸端での切諫せつかんで得たものと言われる。国会で野党のヤジに「エエことはエエ、ワレエことはワレエ」と応答したと言う。つい幼い時のヤオの言葉が飛び出したと思われる。また、足輕の身分で学問を修め藩儒となつた澤野修輔との出会いであつた。澤野は、「志を立て天下の有用な人間となれ。志なきものは、いかに勉強してももの用にはたたない。」と人間の心を培い、自主独立、不撓不屈の精神を養うことの大切さを諭した。この澤野の教えは禮次郎の生き方に影響を与えた。禮次郎が信条とした忠孝・正義・進歩は幼い時に得たものと思われる。ヤオの子育て、澤野の教えが志高き禮次郎をつくりあげたと推測される。

大正の始め母校雑賀小学校を訪れ、子供達に『至誠力行』（どんな状況にあつても誠意を尽くして事にあたればどのような事でも必ず動かす事が出来る。）を揮毫し、「小学校での勉強は大人になつて一番役に立つ、真面目にしつかり学んで下さい。」と訓話を

した。

今年、生誕一五〇年に当たり、公民館や学校で禮次郎について学ぶ機会が設けられ遺徳を偲ぶとともに今生かされるものを探った。（立志を決意した大津では顕彰碑の建立）

禮次郎が大津小学校に勤務しながら毎週土・日には三二キロの道を歩き帰宅して恩師に教えを受けたと言われる。その一端を体験しようと十月十五日雑賀在住の平野武志・名目良明利の両氏は、当時雑賀小学校があつた洞光寺を早朝六時に出発し六時間余りかけ十二時過ぎ大津小学校に到着した。中庭に建立された初代校長伊原齋の胸像の撰文や『質実剛健』と書いた禮次郎の碑に触れその思いに浸つた。所要時間六時間、歩数約五万歩。時代は異なるが天侯の善し悪しがある中で、これだけの体力の負担と時間をかけ、先の見えない将来に向い努力を重ねた禮次郎の情熱と志の大きさに心を打たれたと両氏は染み染みと体験を語つた。この血を吐くような努力が宰相若槻禮次郎を生んだ。

雑賀が生んだ偉人 若槻禮次郎、岸 清一の企画展が松江市立 松江歴史館の主催で開催中です。是非この機会に観覧いただき、より一層2人の理解を深めていただきたいと思います。 1月22日(日)まで開催(以下は 松江歴史館発行の案内チラシ裏面をそのまま掲載しています)



ロンドン海軍軍縮条約に署名する若槻首席全権 (昭和5年(1930年))



条約署名の際に若槻が使用した万年筆 (外務省史料館蔵)

生誕
150年記念
企画展

国を動かした出雲人 若槻禮次郎と岸清一



XIITH OLYMPIAD TOKYO 1940



幻となった東京オリンピックのパンフレットとロゴマーク (秩父宮記念スポーツ博物館蔵)



日本へオリンピックを招くためIOC委員を招待したレセプション (左隅が岸)

講演会

「世界平和のため軍縮条約に調印した男 若槻禮次郎」
《講師》新庄 正典 (当館副主任学芸員)
11月26日(土) 10:00~11:30 ※要申込、聴講無料

展示解説

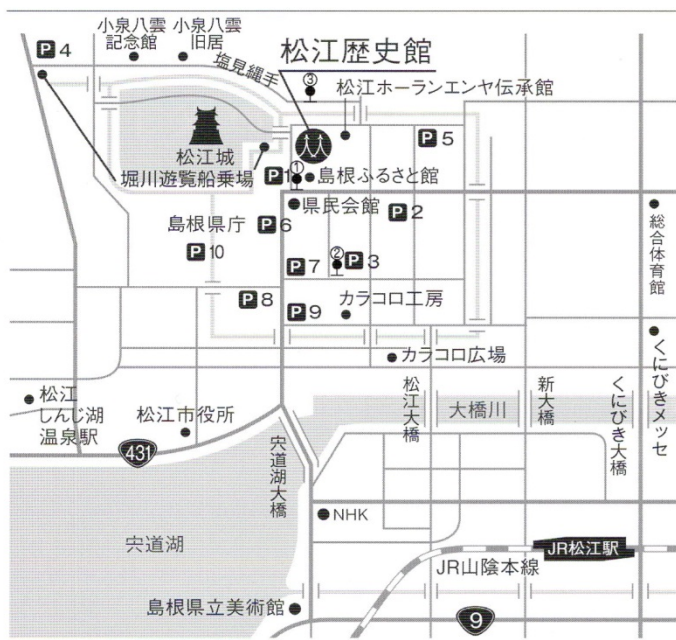
①11月25日(金) オープニングセレモニー(9:00)後
②12月18日(日) 13:30~14:10
③1月8日(日) 13:30~14:10
《解説者》新庄 正典 (当館副主任学芸員) ※企画展観覧券が必要

特別講演会

「今 なぜ、岸清一か」
《講師》津田街道未来塾
12月11日(日) 14:00~15:30
※要申込、資料代100円 (当館年間パスポート会員は無料)

松江先人記念館 2017年開館予定

若槻禮次郎、岸清一、平塚運一、小原雲心などの先人を顕彰
場所: 雑賀小学校内 雑賀教育資料館2階 (松江市雑賀町586番地)



- 市内交通バス
 - ぐるっと松江レイクライン
 - ①JR松江駅より13分
「大手前堀川遊覧船乗場・歴史館前」下車徒歩3分
 - 一般路線バス*
 - ②JR松江駅より9分
「県民会館前」下車徒歩5分
 - ③JR松江駅より15分
「塩見縄手」下車徒歩1分
 - 有料駐車場
 - P1 松江城大手前駐車場 徒歩3分
 - P2 タイムズ一畑町駐車場 徒歩4分
 - P3 島根県民会館有料駐車場 徒歩5分
 - P4 城西西駐車場 徒歩13分
 - おもてなし駐車場(無料)
 - P5 松江商工会議所駐車場 徒歩3分
 - P6 島根県庁駐車場 徒歩5分
 - P7 島根県庁東庁舎駐車場 徒歩7分
 - P8 島根県庁南庁舎駐車場 徒歩7分
 - P9 島根JALビル駐車場 徒歩8分
 - P10 島根県職員駐車場 徒歩9分
- *一般路線バスは、県民会館方面行き(松江しんじ湖温泉行き、島根大学・川津行きほか)をご利用ください。便により「県庁前」「塩見縄手」を経由しないものがありますので、乗車時にご確認ください。
- 当館敷地内に障がい者専用駐車場あり
- *土日祝のみ利用可能
※各種行事の際はご利用いただけない場合があります。

